

【研究発表会及び研究セミナー出席義務化について】

平成14年度から、研究発表会及び研究セミナーへの出席が義務化となりました。大学院学生が自分以外の研究に対しても目を向け周辺領域に対しても広い知識を得るきっかけを作るとともに、当大学院内で行われている研究についての理解を深めること、及び学生が研究発表、質疑応答に関する技術を学ぶ機会を作ることとを目的としています。

一つの発表への出席を1回と数えます。出席ごとに研究発表会出席票又は研究セミナー出席票に発表内容要旨を記入し、出席の証明とします。この出席票は、各種様式のところに載せていますので、ダウンロードして利用してください。

研究発表会の申込の際には、出席票の必要枚数を揃え、教務係に提出してください。(出席票が不足している場合、研究発表会の申込ができません。)

研究発表会の出席はどの専攻のものであっても構いませんが、自分の言葉で要旨を書くものとします。(ワープロソフトで書くことが望ましい。発表者が作成した要旨からコピーしたり、コンピュータによる取り込みなどをすることは禁止します。)

■研究セミナーの定義: 教室、研究室等が公開を目的として企画したもので、企画者の出席印及び自分の指導教員の承認印を得ることができるもの。学内外で開催されたものを問わない。

■研究発表会の定義 : 本学医学系研究科(保健学を除く)で開催される学位申請のための研究発表会に限る。

※研究発表会は、通常、月2回(第2、4木曜日)行われます。

【研究発表会出席票兼発表内容要旨記入上の注意事項】

1. この用紙は博士論文ごと(発表者ごと)に作成してください。
2. 司会者確認印は発表会当日にもらってください。
3. 指導教員印はあなたが所属する教室の教授又は直接指導の教員(准教授、講師、助教)から発表内容要旨を記入後、もらってください。
4. 発表内容要旨はワープロソフトで書いたものとします。
5. この用紙は論文提出時に8回分以上まとめて提出することになっていますので、大切に保管してください。ただし、入学年度により下記のとおり、必要枚数を読み替えて提出してください。

【研究セミナー出席票兼発表内容要旨記入上の注意事項】

1. この用紙は研究セミナーごとに作成してください。
2. セミナー開催者確認印は研究セミナー開催日に責任者の印をもらってください。
3. 指導教員印はあなたが所属する教室の教授又は直接指導の教員(准教授、講師、助教)から発表内容要旨を記入後、もらってください。
4. 発表内容要旨はワープロソフトで書いたものとします。

5. この用紙は論文提出時に12回分以上まとめて提出することになっていますので、大切に保管してください。ただし、入学年度により下記のとおり、必要枚数を読み替えて提出してください。

※ 論文提出時における研究発表会及び研究セミナー用紙の枚数

平成14年度以降入学者 20枚(研究発表会8枚+研究セミナー12枚)

平成13年度入学者 15枚(研究発表会6枚+研究セミナー 9枚)

平成12年度入学者 10枚(研究発表会4枚+研究セミナー 6枚)

平成11年度入学者 5枚(研究発表会2枚+研究セミナー 3枚)

(平成10年度以前入学者は除く)